

## ◆COOLCHOICEインタビュー「佐久市子ども未来館 島崎直也さん」

一般の方には、少しかだけ難しいテーマと思われがちな“環境”“エネルギー”“科学”などを、おもしろく楽しく伝えていらっしゃる島崎直也さん（ニックネーム:なおやマン）さんにインタビューしてきました！  
私たちの活動にもたくさんのヒントがありそうですね！



つうしん 11 号

### 【なおやマン プロフィール】

学習院大学理学部化学科卒業後、東京ガス環境エネルギー館インタープリターを経て、2004年にケミカルエンターテインメントを設立。エネルギー・環境・化学分野の豊富な知識とユーモアセンスを駆使して全国各地で子ども向けにステージショーやワークショップを展開。2016年より佐久市子ども未来館の館長に就任。

◆ワークショップ例「まっくらやみのおひさまパーティ」部屋を真っ暗にして太陽の光の強さを実感してもらう内容。「どっちのジュースショー」普段食べているものがどのようにどんなもので出来ているか？学べる内容

◆ステージショー 車・オートバイ・電車のエコ技術や、エネルギーについてエコに関する取り組みを子供たちに楽しみながらわかりやすく伝えるショー

◆教育展示施設のプログラム企画 全国地球温暖化防止活動センターやガスの科学館などのプログラムを企画



### 「毎日の当たり前をワクワクに！」

身の回りのものを「消費する」社会から、身の回りのものと「共に作り出す」社会を目標に、こどもの力と身の回りのものの力を、育み・活かす社会を目指し活動をしています。最近、人間は本来持っている力＝知恵や工夫などを使わなくなっている、その力を出し切っていないようにも感じています。生活の中で見える風景も当たり前になってしまうと人はそのことに無関心になってしまう癖があります。日常生活も見方を変えたり意識を持つてみるだけで、もっと楽しくなったり豊かになったりすると信じています。そして、自然と人間がお互いに生かしあい、お互いを尊重しあえる社会作りを目指しています。そして、自然と人の関わりに興味や関心を持ってもらいたいと思っています。

### 「佐久市子ども未来館の館長として」

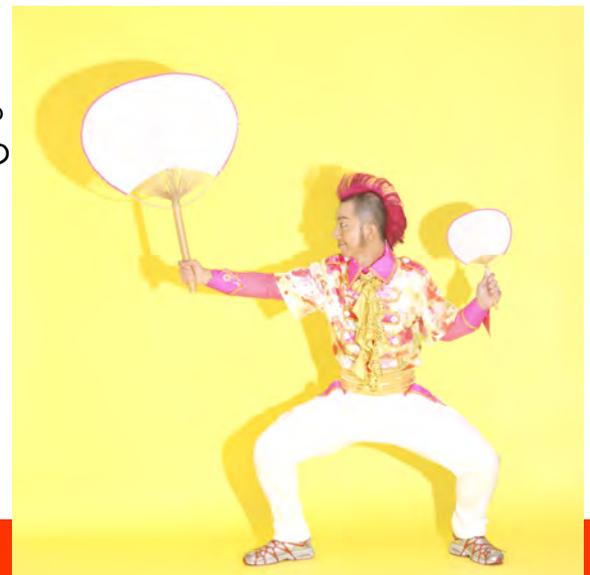
私は、未来館という場所を「地域の方がよってたかって集まれる場所にしていきたい」のです。佐久市子ども未来館では地域の方々が良い意味でよってたかって子供達を育み、そのことにより共に成長しあえる拠点になることを目指しています。様々なワークショップを実施し、12月には佐久市の企業2社に協力を頂き「世界でひつだけの紙袋づくり」を行い、企業の皆さんと一緒に「ものづくりの楽しさ」を子供に伝える活動をしました。また、地域のシニアの方に地元で伝わる民話の紙芝居を作ってもらい、それを地域の子供に伝える活動も行っています。子供の力を発掘し蓄積していくような取り組みをしたり、シニアの方々の力を子供に伝えていくような、子供とシニアが一緒に影響しあえる場作りを増やしたいです。

### 最後に…そのファッションについて

ピンク色が大好き。洋服も名刺も車もピンクです！自宅に洗濯物を干していると子供たちに住所がバレてしまう！とのこと。極めつけはピンク色のモヒカンヘアスタイル。この髪型だと子供達とすぐに打ち解けられるそうです♪

### 来年度の推進員研修のゲストにお呼びします！

2018年6月になおやマンさんを講師に研修会を予定しています。  
なおやマンさんが仕掛けるワクワクがどう人を惹き付け心を動かすか、実際にショーを見ていただいたり、発想力を高めるトレーニングも企画しています。ご期待下さい！



## ◆「明日からすぐに使える省エネライフの知恵」研修会の報告

昨年の12月14日に山梨県立図書館を会場に推進員研修会も兼ねた研修会を実施しました。今回の研修会は、一般社団法人・省エネルギーセンターに講師派遣を依頼しましたところ、山梨大学生命環境学部・地域社会システム学科の島崎洋一先生が講師になってくださいました。ちょうど季節柄、寒い日にどのように省エネをしながら暖房効率をあげられるか、という興味をお持ちの方も多く、マスコミも多数集まれ、当日は推進員の皆さんに加えて一般市民の方や行政の方も加わって30名の参加者が集まってくださいました。

省エネの基礎情報に加えて、日本のエネルギー自給率は7%しか無く（食糧自給率よりも断然低い！）2030年には24%に上げる計画があることや、山梨県は地域特性として乾燥度合いが強いため、湿度を上げることで暖房効率があがること、照明器具の白熱電球とLEDの比較は、LEDは初期投資はかかるものの、年間でどれだけ割安になるのかをもっと説明すると市民に普及するのではないかという提案もありました。島崎さんは最後に、「やまなしの電気」のクロスワードパズルを配ってください、楽しく学べるツール等もご披露いただきました。今後もこういった有意義な場を作っていきたいと思っております。



## ◆『世界のこどもが大切にしたいものたち』絵画展 の報告

2017年12月22日～2018年1月14日の期間で、山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンターを会場に、『世界のこどもが大切にしたいものたち』絵画展を主催しました。この絵画展は『花王国際こども環境絵画コンテスト』のご協力を得て、第1回～6回までのコンテスト入賞作品の中から、60点を選んで開催しました。チュニジア・モルドバ・インドネシア・タイ・ルーマニア・タイフィリピン・ブルガリア・台湾・ベトナム・マレーシア・日本・・・世界のこどもは自国の自然や暮らしをどう見つめているのか、どんな世界が好きで、どんな未来を夢見ているのか・・・。子どもの視点で描かれた作品はメッセージ性にあふれ、見る人に多くの気づきを与えてくれます。中には、破壊される自然環境を憂い嘆くものもあれば、自然エネルギーに包まれた暮らしを描いたものもありました。子どもたちの思いを少しでも多くの人たちに伝え、絵を見た人が自分の暮らしの中で出来る環境への配慮について考える機会になれば願っています。



# 講演会体感レポート!

2018年1月31日(水)

山梨県立図書館にて

主催:山梨県地球温暖化防止活動推進センター  
 協催:やまなしエコネットワーク



講師

小山 宮佳江さん

NPO・トランジション・ジャパン/トランジション藤野

鈴木嘉彦さん

山梨大学名誉教授/やまなしエコネットワーク

ゆるくつながら  
 地域で食も  
 エネルギーも  
 お金もまわす!

トランジション藤野の活動は、

誰もが始められて、

誰もがリーダー

モットーは

「足もとにある豊かさと創造力とつながらで楽しく生きる」です!

## TRANSITION

トランジションとは?

【移行する・切り換え  
 過渡期】という

元々の意味に加え、

かわってゆく

進行形なキモチ

でやっています!!



小山 宮佳江さん

### 藤野電力

自然や里山の資源を見直し、自立分散型の社会へ!  
 ・イベントの電源も再生可能エネルギーで!  
 ・WS開催などなど!

### 森部

人が森に住かされ、人が森を活かしてゆく。森と人との豊かな関係を!  
 ・日本の山・世界の山を歩こう。  
 ・森を学ぶ勉強会  
 ・きらめ樹(皮むき間伐)など

### 地域通貨 よろづ屋

「お互い様」の関係で、喜びも分かち合い、且かけ合う。「モノヤコト」を循環し、人的資源の発掘にも!

### お百姓クラブ

たくさんの方々が自然派生活!  
 ・シードバンク(種とり)  
 ・つぶつぶの会(雑穀)  
 ・綿綿の会(オーガニックコットン)  
 ・地域チキンの会(養鶏)

### 健康と医療

地域で支えあい、生きつ、自分なりの健康像を持ち、そこに向かい医療に依存しすぎず歩んでゆこう!

★最近、藤野住民のマイプロジェクトが立ち上がっています。「ビオ市」というオーガニックマルシェ、「廃材エコビレッジゆるゆる」など

とても共感できる理念、

取組みを紹介してもらって

安心しました!

持続可能な発展をしている社会を目指し、ぜひ、

エネルギーパイバック、

付加価値の創出

などの視点も

持ち、活動を

進めています

くださいね!



鈴木嘉彦さん

## みなさんからの情報ボード

### ◆ぶどうを利用した緑のカーテンセミナー 受講者募集！

山梨県エネルギー政策課では、山梨の名産品であるブドウを使った緑のカーテン作りについて、講義と実際の苗の植え付けについて分かりやすく学べるセミナーを開催します。同じ内容で2回の開催です。ご都合の良いほうをお選び下さい。

・日時 平成30年3月14日(水)13:30~16:00、3月16日(金)13:30~15:30

・会場 東山梨合同庁舎1階 101会議室 (甲州市塩山上塩後1239-1)

・講師 山梨県農政部 職員

・内容 講義、苗の植え付け方法の実践

・参加費 無料

・定員 各日25名(事前申し込み制、先着順、初参加優先)

・締切 平成30年2月28日(水)

●お申込、お問合せ 山梨県エネルギー政策課

電話:055-223-1506 FAX:055-223-1505 メール:energy-seisaku@pref.yamanashi.jp

### ◆地球温暖化についての科学者の厳しい警告とそれに対する国際社会の応答

#### ～ビジネス戦略・エコイノベーションの現状・市民に何ができるか～

甲府市地球温暖化対策地域協議会では、地球温暖化に関する学習の場としてセミナーを開催いたします。

・日時 平成30年3月7日(水)13:30~16:00

・会場 山梨県立文学館 研修室

・主催 甲府市地球温暖化対策地域協議会

・講師 山本良一(東京大学名誉教授)

・対象 県内の地球温暖化対策地域協議会、一般希望参加者 150名 ・入場料 無料

●お申込 甲府市地球温暖化対策地域協議会 ★申込の締切は、3月5日です

電話055-241-4312 FAX055-241-6190 メール kankyohozen@city.kofu.lg.jp

### ◆やまなし環境教育ミーティング2018～地域の自然を活かした教育／暮らし／仕事～

山梨県には地域に根ざした暮らしや教育、環境活動をしている方々が多くいます。そして、その取り組みは魅力的なものばかりです。「やまなし環境教育ミーティング」は、それらの活動を知る機会であり、お互いにつながる機会でもあります。山梨県内の環境教育関連活動に関心をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

●パネルディスカッション ゲスト

・教育:小西貴士(森の案内人、写真家) ・暮らし:永井寛子(NPO法人スペースふう理事長)

・仕事:中田無双(北都留森林組合参事) ・コーディネーター:高田 研(都留文科大学教授)

●事例紹介を募集 屋台村形式の各ブースを設けます、ポスターや実物をお持ち下さい

●お申し込み、お問い合わせ

お電話、FAXにて「名前、電話、住所、所属(任意)、事例紹介有無」をお伝えください。

TEL:0551-48-2900 FAX:0551-48-2990 メール:eventee@keep.or.jp 担当:中山、本田

発行:『山梨県地球温暖化防止活動推進センター』公益財団法人キープ協会

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545 TEL/0551-48-8011 FAX/0551-48-3577

Mail: [eco@keep.or.jp](mailto:eco@keep.or.jp) URL:<http://www.keep.or.jp/ycca/>